

明日の西之表市のために!!

私は、42 年間の市役所勤務と市議会議員2期の経験を生かし、次の課題解決に努めます。

①第1 次産業の振興
荒廃農地の活用、地場産を活用した特産品の開発、販路の開拓

②大字の活性化
若者の大字定住促進と集落経費の改善

③体育・文化の振興
スポーツ施設の充実・老朽化の解消及び伝統芸能の保存・継承

④観光の振興
その他

《プロフィール》

昭和 29 年	国上中目生まれ	平成 27 年	市役所定年退職
昭和 48 年	種子島高校卒業	《経歴》	
昭和 48 年	西之表市役所入庁	平成 27 年	西之表市体育協会理事長
平成 19 年	経済観光課長	令和 5 年	市体育協会副会長退任
平成 23 年	市民生活課長	平成 27 年	かわもと農園開設
平成 25 年	教育委員会総務課長	平成 29 年	市議会議員当選(2期目)

元 市役所職員
元 市議会 総務文教委員長
前 市議会 議会運営委員長

かわもとさちお
河本幸男

立候補のごあいさつ

馬毛島の基地建設工事が始まって 2 年。西之表市は今、これまでにない厳しい情勢です。市民に寄り添う議会を、また、県や国にしっかり働きかける市議会議員として精一杯責務遂行に努めます。

- 真夜中 3 時までの米軍訓練は全国初。反対です
- 治安の悪化や交通事故への対策を
- 市役所の働き方改革を今こそ
- これ以上待てない! 農林業の再生支援を
- 福祉や介護分野への支援丁寧な対応を
- 自然災害の対策強化

長野ひろみ

州立ハワイ大学卒業
〔現〕市議会議員
立憲民主党
・鹿児島県選挙区

市民のみなさまの声を原動力に、

「市長を動かす!!」「行政を動かす!!」

一生懸命取り組みます

市民のみなさまの声を聞き、精査し市長・行政に届けます。
一般質問で市長・行政へさらに深く質問し・市民の声を強く訴えます。
市長・行政の回答や対応をみなさまにお伝えいたします。

はましま 明人

古田小・古田中・種子島高校卒
南京大学法学部卒
保護司

議会改革!!

- ① 市の行事・イベントへの議員参加の推進。
(市民のみなさまとのふれあい、意見情報交換を図り、開かれた議会へ)
- ② 今までなかった、市役所の若手職員と議員の交流、意見情報交換を図る
(未来を担う若手職員の考えや意見を聞いて市政に生かす)
- ③ 広報活動の推進

* 「市議会は何をしているかわからない」「議員の活動が見えない」等の声を多く聞てきました。少しずつですが、同僚議員と協力し議会改革に取り組みます。



常市民の暮らしに目を向け、耳を傾け
市民の目線で、議員活動に取り組みます!

一、農 林 水 産 業
未画像 所得向上が描ける施策
物価高騰支援策

二、賑わいの街づくり
商工・観光・飲食業振興の施策
地域活性化・物価高騰支援策

三、子育て、教育、福祉
デジタル化が進む現場に合わせた整備強化
安心して暮らせる地域づくり
物価高騰支援策

西之表市を元気溢れる街に! 様々な交付金も活用し
十年後・二十年後の未来像を描きながら情熱を持って
取り組んで参ります。
皆様方の温かい御支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

築こりー! あなたと
未来のふる里を!

遠藤 けんじろう

歴 市議会産業厚生委員会委員長
役 市認定農業者連絡協議会会長
な 市社会福祉協議会 理事
主 安納いもランド推進本部
生産販売部 副会長

西之表を起こす! 興す!

人口減に歯止めをかけ「増」へ

- 基幹産業である農業をはじめとする一次産業の活性化
- 子育て・高齢者支援策の充実・強化
- 住宅問題の解消・充実
- 観光などで交流人口増加へ
- 安心して暮らせる防災減災対策

将来に向けた行財政改革の徹底

たかい 和道

無所属 新人

市議は公僕! 眼に見える形で働きます!

この選挙公報は、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。
選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

投票日は2月2日(日)です。
【投票時間】 午前 7 時から午後 7 時まで
(安城地区、立山地区、中割地区は午後 6 時まで)

投票用紙には、候補者一人の氏名だけ
はっきり書きましょう。

選ぶ日が、生きて伸びゆく
地 方 自 治

うしこし 紀幸

種子島GARDEN 代表
元海上自衛官
4 人の子育てパパ

日本はこの30年間、たくさん失い続けてきました。
もう、これ以上、失うわけにはいかないのです。
日本がこのまま何事も無い訳がないのです。
多くの方がその事に気付いているはずですが、
国難とされる人口減少、少子化、食糧問題すら
何も解決されず、一歩も進めず、何十年もただ税金が
垂れ流され続けている。
諦めている場合ではありません。
もうすぐそこまで次の世代が来ています。
私たち大人が立ち上がり、責任をもって
立て直すしかないのです。
そして、誇れる日本を取り戻し、次の世代に渡すのです。
これからの選挙は、そういう選挙です。

子どもたちが (孫たちが)
出ていくふるさと西之表市から
帰ってくるふるさと西之表市へ

平成九年、二八年前に市議会議員選挙に初挑戦しました。
子どもたち・お年寄り・弱い立場の方たちを守りたい。
その一心でした。何とか議員にしていたが、結婚をし、
三人の子どもに恵まれ、育てながら、二度の落選を経て、
あつという間に六〇を過ぎました。子どもたちの誕生日
にはいつも笑顔で喜んでくれた親父とおふくろも
いなくなり、そして気づきを与えてくれました。
子どもたちを育てるためにも、お年寄りの面倒をみる
ためにも、わたしたち働く若い世代に仕事があれば
なりません。仕事があっても、所得が1円でも高く
なければなりません。そして、
子どもたちがふるさとに帰ってくるためにも、
生活ができる場所がなければなりません。
ここに住む人を増やす。これこそが
今を生きるわたしたちが、そして一〇年後、二〇年後に
子どもたちが、ふるさとで生きていく 唯一の道です。

田添 辰郎

庶民派
明日のために
いまを生きる

馬毛島の基地建設断固反対!
誰もが安心して
平和に暮らせる種子島を

くらしの願い実現に全力 私との公約

- 高すぎる国保税・介護保険料の引き下げを
- 看護学生、大学生のための市独自の奨学金制度の創設
- 18歳までの子どもの国保税均等割ゼロへ
- 訪問介護施設への市独自の支援給付金制度を創設
- 高齢者が安心して暮らせるように

橋口みゆき

日本共産党

高齢者の補聴器購入への助成制度を
緊急のための無料タクシー券の配布を

笑顔で暮らせる西之表市に
未来を創るのは私たち

皆さまのご支援のもと、1 期 4 年を務めさせていただきました。この 4 年は、馬毛島基地 (仮称) 建設を巡り、緊迫した議会運営が続き、国策に翻弄された 4 年間でした。大きなうねりに巻き込まれている西之表市政ですが、私たちの未来を創るのは、私たち自身です。

ハンドリングを諦めてはいけません

5 年後、10 年後の未来にも、市民が希望を持てるように、引き続き、力を尽くして仕事をする覚悟でございます。
2 期目の挑戦には、皆様のご支援が必要です。
西之表市の未来のために、皆様の一票を「うのひろみ」へ、よろしく願い申し上げます。

うのひろみ (48 歳)

西之表市生まれ●格城小・中・旧種子島高校卒業●東京国際大学国際関係学部卒業●国際 NPO レスポートにて勤務●第一期の西之表市「地域おこし協力隊」●コミュニケーションカフエ経営●西之表市議会議員現職●格城小学校 PTA 会長●兄の母